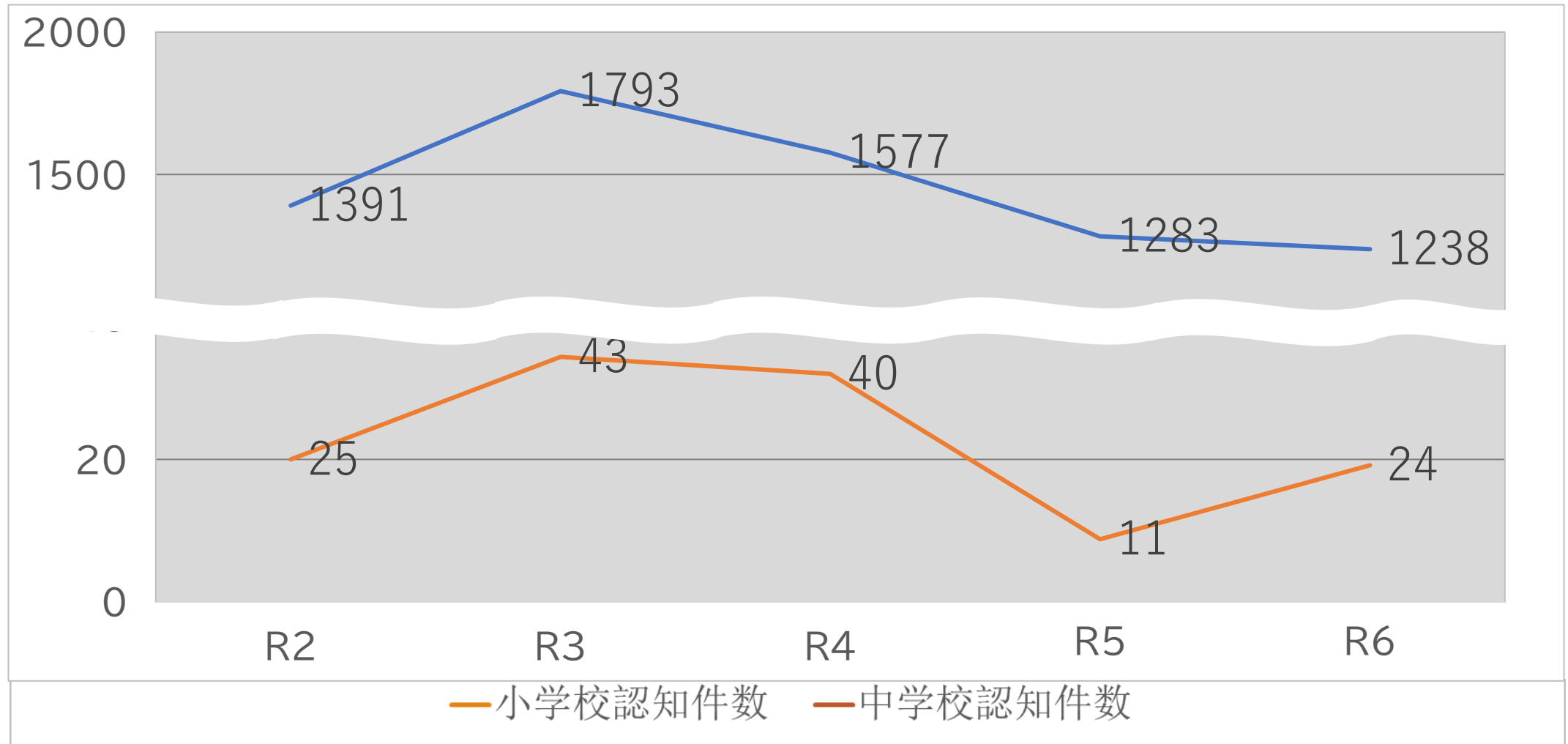


武蔵野市のいじめに関する 現状と取組について

令和 7 年 7 月 18 日（金）
武 蔵 野 市 教 育 委 員 会

令和2年度～6年度 いじめの認知件数の推移



「武蔵野市の不登校・いじめ・暴力行為等に関する実態について」より作成

令和 6 年度 学年別いじめの認知件数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
小学校	250	268	268	184	145	123	1238
中学校	14	7	3				24

「武蔵野市の不登校・いじめ・暴力行為等に関する実態について」より作成

令和 6 年度 いじめの様態

区分	小学校	中学校
冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	814	19
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする	245	1
仲間はずれ、集団による無視をされる	136	2
パソコンや携帯電話と腕、ひぼう・中傷や嫌なことをされる	10	6

いじめの未然防止や 早期発見・対応に向けた指導課の取組

- ① 市いじめ防止基本方針ポスター
- ② ふれあい月間の取組
- ③ いじめ防止重点月間の取組
- ④ いじめ防止に関する研修の実施

① 市いじめ防止基本方針ポスター

- いじめの問題を他人事とせず、常に子どもたちが意識していくことができるよう「武蔵野市いじめ防止基本方針」を併記したポスター
- 年度当初等にいじめの防止に向けて何ができるか話し合い、学級や学年等で考えたスローガンを記入
- 下にある2つの○には、11月や2月のふれあい月間でスローガンに対する振り返りを行い、修正や追加があれば記入

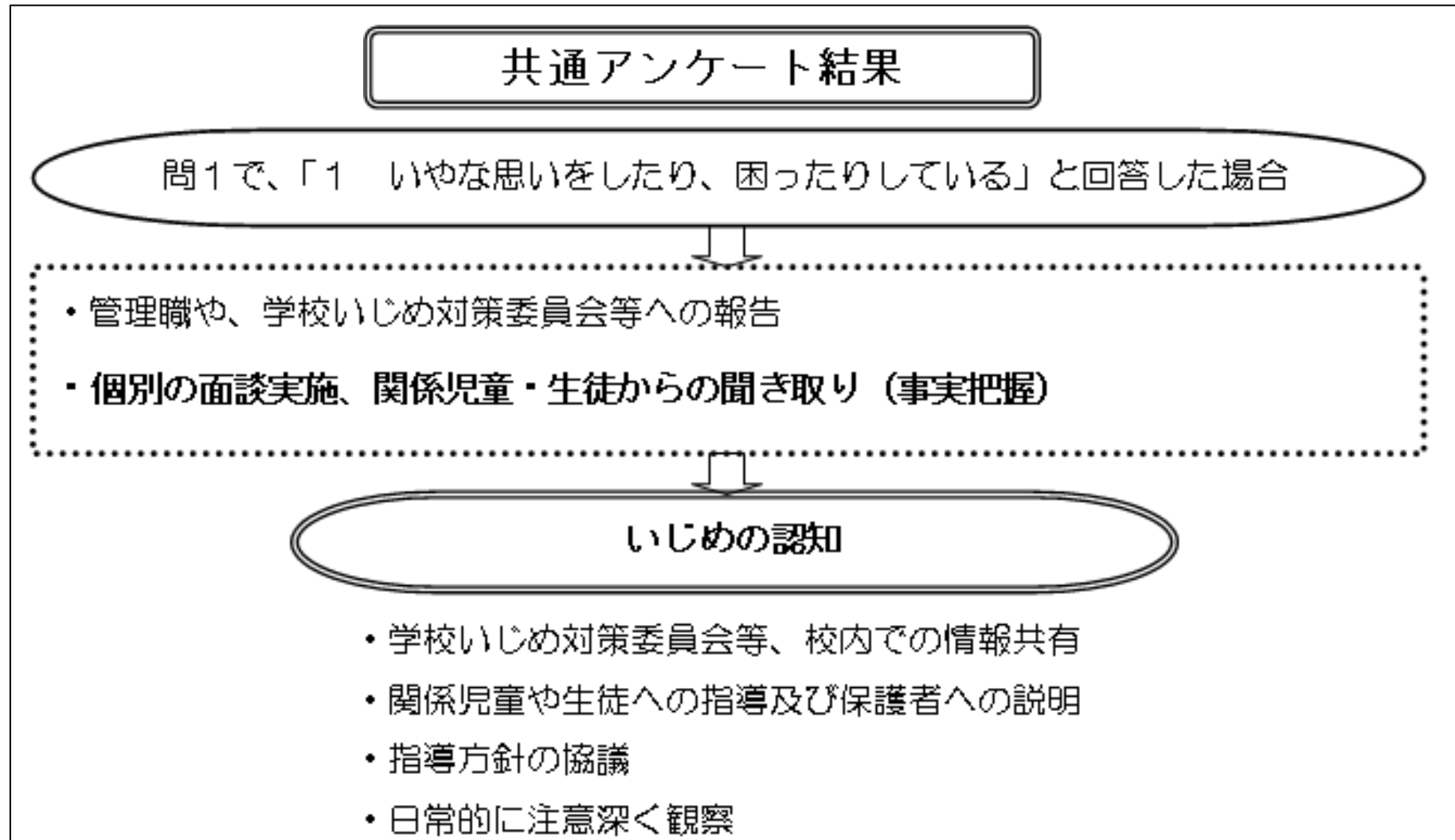
② ふれあい月間の取組

ふれあい月間アンケートの実施

- 6月、11月、2月の年3回、いじめの実態把握のために市内共通アンケートを実施（5年間保存）
- いじめが心配される児童・生徒に対して担任等が面談を行い、詳細を聞き取り、校長はいじめの認知を行い、解決に向け対応を図る。
- 昨年度より、不登校対策に関する項目を新設した。

② ふれあい月間の取組

● ふれあい月間アンケートの実施



② ふれあい月間の取組

●ふれあい月間アンケートの実施

R7 安心して学校生活を送るためのアンケート（中学校版）

* 必須の質問です

無題のセクション

「嫌な思いをしたり、困ったりしている」と答えた人に質問します。

問 1-② 次のうち、どのようなことをされて困っていますか。（複数回答可） *

- ☐ 仲間外れにされたり、無視されたりした。
- ☐ からかわれたり、嫌なことを言われた。
- ☐ 叩かれたり、蹴られたりした。
- ☐ 持ち物を盗られたり、壊されたりした。
- ☐ インターネットに嫌なことを書かれたり、勝手に写真をアップされたりした。
- ☐ その他: _____

問 2 あなたの周囲に、嫌なことをされたり、困ったりしている人はいませんか。 *

- ☐ いる
- ☐ いない

問 3 アンケートのことで先生と話したいですか。 *

- ☐ はい
- ☐ いいえ

問 4 何か先生に伝えたいことがあったら書いてください。

回答を入力

問 5 あなたの今の気持ちについて、「よく当てはまる」から「全然あてはまらない」までの4つの中から一番近いと思う項目を、1つ選んでください。 *

③ いじめ防止重点月間の取組

●保護者リーフレットの配布

保護者の皆様へ
9月は「いじめ防止重点月間」です
令和6年9月2日
武蔵野市教育委員会

いじめのサイン発見シート

お子さんの様子をふりかえってみてください

【朝】
☐ 朝起きてこない
☐ 朝になると学校を休みたがる
☐ 遅刻や早退がふえた

【放課後・休日】
☐ 親しい友達と遊びに行かない、来ない
☐ お金を持ち出す、必要以上にほしがる
☐ 遊びの中で笑われている、からかわれている
☐ 部屋に閉じこもる時間が増えた
☐ 常にメールやSNSを気にする

【夕方・夜】
☐ 家族との会話が減る、過度に甘える
☐ 学校や友達との話題を嫌がる
☐ 眠れない、体の痛み・痒みを訴える
☐ 学校の道具がなくなる、壊される
☐ 服が汚れている、破れている

【加害者になっていないか?】
☐ 言葉遣いが荒くなる
☐ 言うことを聞かない
☐ 人をバカにする
☐ おこづかいでは買えないはずの物を持っている

いじめを見つける声かけフレーズ

お子さんにいつもと違う様子や小さい変化がみられることはありませんか? 「声かけ」を待っているかもしれません

「今日、楽しかったことはあった? どうした? 気になることはない?」
→ 悲しいことは言いづらいものです。毎日同

「学習者用PCを使うときの約束覚えている? どんな勉強しているか見せて」

小・中学校のいじめの状況

冷やかしかつからかい、悪口や書き文句、嫌なことを言われる 54.7
仲間はずれ、集団による無視をされる 10.4
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする 21.6
ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする 2.3
食品をたかられる 0.3
食品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする 4.7
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする 5.4
パソコンや携帯電話等で、ひざう・中傷や嫌なことをされる 8.6
その他 2.7

文部科学省の調査では、インターネットやSNS上のトラブルの報告が年々、増加傾向にあると報告されています。

小学校構成比 (9%)
中学校構成比 (9%)

出典: 令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の対応態勢に関する調査 (東京都教育委員会)

いじめだけでなく、犯罪被害や学習への悪影響を防ぐため、SNSを利用する際のルールをご家庭でも話し合ってみましょう。

- ① 一日の利用時間と終了時刻を決めて使おう。
- ② 自宅ではスマホを使わない日をつくろう。
- ③ 必ずフィルタリングを付けて利用しよう。
- ④ 自分や他者の個人情報や載せないようにしよう。
- ⑤ 送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう。

右記のQRコードは、東京都教育委員会のサイトです。10のストーリーから、いじめを相談することやSNSのことについて考えることができます。ご家庭でのご活用にお役立てください。

相談窓口 一人で悩まずに、相談してみましょう

④

教員研修（副校長対象、若手教員対象）

令和6年5月10日	
定例副校長会研修 法令等に基づいたいじめ対策の推進について 武蔵野市教育委員会指導課	
3 【法による義務規定】が定められた取組チェックリスト	
未然防止	
	豊かな情操を培い、人権意識や規範意識を身に付けさせる指導（全教育活動を通じた道徳教育及び体験活動等の充実） →さまりやルールについて理解を深め、それらを守ろうとする態度の育成に教員は努めていますか。
	「学校いじめ防止基本方針」の共通理解
早期発見	
	教職員の「いじめ」の定義に対する共通理解の促進
	「学校いじめ対策委員会」によるいじめの認知の徹底 →委員会のメンバーでもある校長の指示の下に、報告があった全ての事例について事実確認の方策を協議していますか。
	一人一人の教職員の気づきを「学校いじめ対策委員会」につなげる仕組みの構築
早期対応	
	被害及び加害の子どもの保護者の理解に基づく対応 →被害・加害の子どもへの対応に先立ち、双方の保護者に「学校いじめ基本方針」の趣旨や、互いに安心して学校生活を送ることができるようにすることを目指し、組織的に対応することを説明していますか。 →表面的な謝罪による解決に留めず、正確な事実に基づき、互いの子どもにとって最良の解決方法を協議する機会を早期に設定できていますか。
	インターネットを通じて行われるいじめへの対応
	重大性、緊急性に応じたいじめ認知時の報告
重大事態への対処	
	教職員による「重大事態」の定義の確実な理解
	教育委員会と校長の協議による迅速な重大事態発生の判断
	重大事態発生の報告
いじめ総合対策【第2次・一部改定】上巻【学校の取組編】（令和3年2月 東京都教育委員会）を基に	